

Add-Value POCサービス



約2カ月でできる SAP S/4HANAの簡易適合性検証

SAP S/4HANAを使い、自社業務との適合性を簡易検証できるPOCサービス。従来の検証手法と比べ短期間で実施できます。構築後の大まかな姿を可視化できるため、SAP S/4HANA導入検討や意思決定がスムーズになります。

SAP S/4HANAは自社の業務に
適合するのだろうか？



メインとなる業務プロセスだけでも
SAP S/HANAで検証してみないと、
怖くて手が出せない



Fit&Gap分析による適合性評価が有効、しかし...

従来

適合性を検証するだけでも、検証環境を自前で用意しなければならない

→ とても敷居が高かった

☑ SCSKのPOCサービスなら

約2~3カ月で実施できる！



SAPシステムのライセンス購入は不要。

クラウド環境にAdd-Value各種テンプレートを用いることで、簡易的に実施できます。

SAP S/4HANAソリューション

Add-Value

WEBサイトでご紹介しています
<https://www.scsk.jp/sp/sap/>



SAP S/4HANAの新規導入や効率的な移行などを支援する「Add-Value」シリーズ。
SCSKが長年のSAPシステム導入実績で培ったノウハウを、テンプレートやサービスとしてご提供します。

SAP S/4HANA標準をベースにした検証

POCは、メインとなる業務シナリオ（フロー）を検証対象として定め、簡易プロトタイプ検証を実施するものです。そのアプローチには下記の2種類が考えられます。本サービスは、①の「TO-BE業務を策定して検証を進めるアプローチ」ではなく、「SAP S/4HANAの標準業務プロセスをベースにして、メイン業務フローと照合する」という②のアプローチをとるため、約2〜3カ月という短い期間での検証が可能です。

アプローチ①

TO-BE 業務の策定後にプロトタイプ検証

検証ステップ

- AS-IS業務を整理して現状の問題点や課題をリストアップ
- 問題点や課題を解消するためのTO-BE業務を策定
- TO-BE業務を実現するための仕組みをSAP S/4HANA標準ベースでプロトタイプを構築し、TO-BE業務との適合性を検証

① 課題抽出 ② TO-BE業務策定 ③ プロト構築



時間・コスト制約から当該アプローチは
実際の導入プロジェクトにて実施

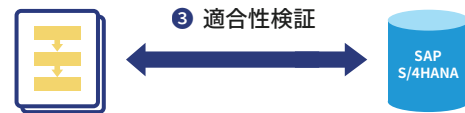
アプローチ②

パッケージ標準業務プロセスをベースとした プロトタイプ検証

検証ステップ

- AS-IS業務の中からTO-BE業務においても不変的なメインフローを数点抽出し、今回の検証シナリオとして位置付ける
- SAP S/4HANA標準ベースで構築したプロトタイプに対して当該メインフローを照らし合わせて適合性を検証

① メインプロセス抽出 ② 標準プロト構築



☑ POCの取るアプローチ

POCサービスの4つのプロセス

SAP S/4HANAの概念教育から、簡易プロトタイプ検証の結果報告まで、4つのプロセスで効果的かつコンパクトに実施します。SAP S/4HANAの適合度や構築コストが可視化できるので、導入の意思決定に役立ちます。

① 初期教育



② 簡易プロト準備



③ 簡易プロト検証



④ 結果報告



※詳細はWEBサイト(<https://www.scsk.jp/sp/sap/>)でご案内しています

ご相談はこちらから

✉ sap-info@scsk.jp ☎ 0800-500-4000

携帯電話でのお問い合わせ 03-6670-2990 【受付時間】9:00~18:00（土・日・祝日、年末年始、当社指定日を除く）